

成美小だより

☆第 7号☆
2020年 6月16日

☆ チキチキバンバンを無くして ~その後~ ☆

通常登校が始まって2週間経ちました。この間に梅雨入りしたため、暑くてジメジメとした日が続いていますが、子どもたちはようやく学校の生活リズムに慣れてきたように感じています。以前お知らせしました、休み時間の終わり5分前を告げる予鈴を無くしたことについて、その後の報告です。2週間経ちましたが、全く崩れていません。見ていると本当に不思議ですが、休み時間終了の5、6分前になると一部の子どもたちが児童玄関に向かい始め、その動きに引っ張られるように他の遊んでいる子どもたちも校舎の中へ入っていきます。保護者の皆様にも見ていただける方法はないかなと動画で撮影しました。スマホのカメラ等で右のQRコードを認識させると、動画を観ることができます。撮影は6月15日(月)のお昼休み終了6分前くらいから、チャイムが鳴るまでの短い動画です。



この良い習慣を残しつつ、さらに次の良い習慣につなげていきたいと考えています。

☆ 教職員の働き方改革 ~定時退校日について~ ☆

文部科学省の調査(2016)では、教職員の平日1日あたりの平均勤務時間は11時間を超え、小学校で34パーセント、中学校で58%の教員が「過労死ライン」とされる80時間超の超過勤務を強いられているという結果がでていました。こうした中、長時間労働防止の対策として、多くの都道府県では「働き方改革」の指針や計画に在校時間の上限などの数値目標を盛り込んできました。また決まった時間に全員が仕事を終えて退勤する「定時退校(退勤)日」や、お盆などに教員らが出勤しない「校務休止日(学校閉庁日)」等の取組が広がっています。

さらに、本年度からは時間外労働の上限を月45時間、年間360時間以内にするのが法的に位置づけされました。

成美小学校では、月に2日定時退校日を設定し、この日は残業をしないこととし、業務を計画的に行うよう取り組んでいます。教職員が仕事と生活の調和をとり、子どもたちと元気に向き合うことができるよう、定時退校日へのご理解とご協力をお願いします。

【教職員の勤務時間： 8時20分～16時50分】

【今月の定時退校日：6月22日(月)】

